

目標達成計画

作成日: 平成28年3月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 54 | 各居室内で、馴染みの物や在宅から持参された家具を使用されているが、今後さらにご本人の過ごしやすく、清潔な居室環境にしていく必要がある。 | 「居室内の環境を整え、清潔を保つことができる」 | ・各居室に担当の職員を配置し、本人のできる事を支援しながら居室の掃除、タンス内の整頓など行うとともに、もう少し馴染みの家具等備え付け、本人にふさわしい生活環境づくりに努める。 | 12ヶ月 |
| 2 | 23 | 暮らしの中で、日々変化するその時々のおもひや、言葉では表せない言葉の裏にあるおもひにも、より一層の理解と把握に努め、ケアに反映させる必要がある。 | 「会話を大切にし、言葉では語られないおもひも含め、おもひや意向を把握し、暮らしに反映する」 | ・会話の中から、おもひや意向をくみ取って、具体的に行動できるものから少しずつ実施していく。 | 12ヶ月 |
| 3 | 38 | 今後も利用者一人一人が自分のペースで生活出来るよう、話を聞き、察することで希望に沿った支援が必要。 | 「利用者のおもひをくみ取り、一人ひとりのペースに合わせたその人らしい暮らしができる」 | ・利用者の希望を聞き、具体的に書き出す。それに沿って出来る事から行動に移す。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。